

活動最終報告書

まちづくりファシリテーション研究会

学生代表：田中哲哉

1. 主な活動内容実績

1.1 勉強会の実施、はじめてのファシリテーション①

(オンライン、7月25日) 参加学生8名

長曾我部先生に講師として、参加学生に対して基礎編ということで、座学を中心にワークショップの基本的なことを教えてもらった。

1.2 勉強会の実施、はじめてのファシリテーション②

(オンライン、8月24日) 参加学生7名

前回に引き続き、長曾我部先生に講師になっていただき、勉強会を実施した。今回は、実践編ということで、実際にワークショップのファシリテーションを体験しながら、ワークショップについて学んでもらった。

1.3 「とっとり県民カレッジ講座 ～えっ！若桜ってこんな素敵なまちだったの?!～」の支援

(若桜公民館、9月3日(土)13:00~16:30) 参加学生7名

鳥取県立生涯学習センターが主催する「とっとり県民カレッジ講座」の一環で行われた「～えっ！若桜ってこんな素敵なまちだったの?!～」の後半に行われたワークショップのファシリテーターとして7名の学生が参加した。参加者からは、「地元の方、移住者、出身者の方の視点でお話が聞けて、興味深かった。」や「自分の地域の良いところを見つけたくなった。」といった声をいただきました。

1.4 「ほくえい未来ラボ」の支援

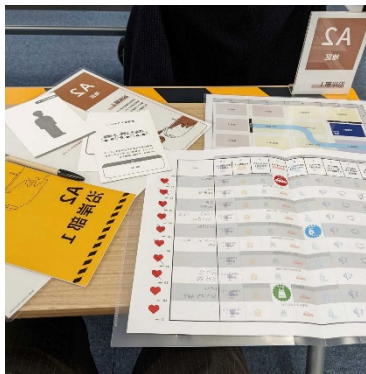
(第1回：5月15日、第2回：6月16日、中間発表：9月23日) 参加学生4名

ほくえい未来ラボ(ほくらぼ)は、PBLの手法を用いてある事項に対して調査研究し学び、修正しながら、北栄町にぴったりで、納得のいくものを導いていくものである。本年度は、「中央公民館大栄分館の未来構想について」をテーマに7回の活動を行っていった。7回のうち3回参加し、グループワークの際に、話し合いがスムーズにいくように支援した。

1.4 「風水害24」の体験

(美保テクノス株式会社 11月11日) 参加学生1名

大型台風発生時の対応をシミュレーションするゲーム「風水害24」の体験会に参加した。近年激甚化する災害で少しでも被害を無くすには、住民一人一人の行動が大切だ。このゲームを通じて、住民の防災意識の向上につながると考えており、今後ワークショップを実施する際の参考にするために参加した。



2. 今後の活動

「風水害24」ファシリテーター養成講座に参加予定